

福原地区自主防災クラブが負傷者や歩行困難者を担架搬送



給水支援

ハイゼックス炊飯訓練

心肺蘇生法の講習

消火器の使い方講習

# 防災トライアングル

「自助・共助・公助」で守ろう自分、助け合おう地域。

「益城町南東部を中心に発生した地震により町全域に甚大な被害が出ている模様」。町長室から聞こえてきた、ただならぬ報告にその場の雰囲気は一気に緊迫した。

平成26年5月31日、午前8時

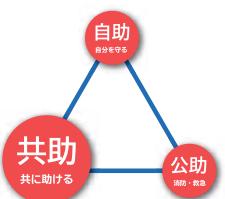
30分、本町を震源とするマグニチュード7・2の地震が発生し、震度6強を観測。福原地区に甚大な被害が発生している…。

という想定で行われたのは大規模災害の発生に備えて町地域防災計画を基に行われた益城町地域防災訓練だ。消防や

警察、社会福祉協議会のボランティアなど総勢300人が参

加した大規模なもので、町と地域が共同して行う住民参加型

## 町と地域共同で、初めてとなる防災訓練



今回の訓練としては初めての試み。今回の訓練には福原地区自主防災クラブ(仮称)が参加した。福原地区的住民で構成された組織で、町内初となる自主防災組織の発足である。町組織だけでは対応が困難な未曾有の災害を乗り越えるために、地域住民自らが行う防災活動に期待されている。